

名刺作り ポイント学ぶ

デザイナー招きセミナー



パソコンを使って自分の名刺をデザインする学生

広島工業大

2年 山根千尋

広島工業大（広島市佐伯区）で「1日プロレベルの名刺デザインをめざすセミナー」が開かれた。スキル習得を目指して開く2回のうちの初回。デザイン

工房のNASU（大阪）代表取締役兼クリエイティブディレクターの前田高志さん（48）から学生35人が名刺を作る際のポイントを学んだ。

学生はインターンシップや課外活動などで使う名刺のデザインをそれぞれ考えた。パソコン

のデザイン作成ツールを活用して、文字の大きさや配置、余白の大きさなどを意識しながら作業を進めた。前田さんは「名刺はフォントや文字の間隔などを工夫すればいろいろな印象を与えることができる」とデザイン性に注力するようアドバイスをした。

工学部2年尾越凜香さん（19）は「ポスターやプレゼン資料を作る機会が多いのでぜひ生かせれば。相手に覚えてもらえるよう印象的な名刺を作りたい」と意気込んでいた。完成した名刺は2回目の発表会でそれぞれ披露した。